

情報公開カードの見方

基本政策名 → **I 暮らしやすさ1番の新宿**

個別施策名 → **1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組の充実**

実行計画事業名

枝事業名

1	枝事業名	見積額	18,437 千円
		特定財源	3,584 千円
		一般財源	14,853 千円
計画事業名		日常生活の中で歩いてポイントを貯める「しんじゅく健康ポイント」や、健診等の受診、健康づくり活動への参加などの健康行動に対してポイントを付与する「健康アクションポイント」を実施し、区民が健康づくりに参加するきっかけをつくります。 また、ウォーキングに取り組みやすい環境を整備し、区民が日常生活の中で習慣的に歩くことができるようにすることで、健康寿命の延伸を目指します。	
	気軽に健康づくりに取り組める環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・しんじゅく健康ポイントの実施 1,500人（新規参加者数） ・健康アクションポイントの実施 900人 ・初心者向けウォーキング教室の開催 8回 	
	[健康部]	【担当】 ****係 電話(直通)****-****	

【用語の説明】

・区の基本政策

第二次実行計画は、新宿区基本構想に定めた **めざすまちの姿『新宿力』**で創造する、**やすらぎとにぎわいのまち**の実現をめざし、「5つの基本政策」で構成します。

◆5つの基本政策

- I 暮らしやすさ1番の新宿
- II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化
- III 賑わい都市・新宿の創造
- IV 健全な区財政の確立
- V 好感度1番の区役所

・特定財源

財源の用途が特定されている財源で、国庫支出金、都支出金、分担金及び負担金、使用料及び手数料などがあります。

・一般財源

財源の用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる財源で、特別区税、地方譲与税、特別区交付金などがあります。

「新たな日常」への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、第二次実行計画に位置付ける事業については、「新たな日常」(*)を基軸に事業を構築することとしています。このため、事業の実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の対策を十分に講じた事業手法によることとします。

具体的な対策としては、会議やイベント等、多くの人が参加する事業については、いわゆる3密(密閉・密集・密接)を避ける会場運営を行うとともに、マスク着用や、消毒、換気による徹底した衛生管理を講じます。

併せて、参加者が会場に集まらない方法として、書面会議やweb会議、動画配信による講座や普及啓発など、ICTを活用した事業手法についても実施していきます。

また、行政手続については、窓口の混雑緩和を進めるため、手続のオンライン化等を図ります。

※**新たな日常**…感染症拡大防止と区民生活や地域の社会経済活動の両立を維持した日常

3密回避とソーシャルディスタンスの実践や、手洗い・消毒の徹底、マスクの着用、デジタル技術を活用し事業転換、オンライン化などの取組